Produced to assure your safety.

ASSURA

AR-370FT

GPSレーダー探知機　取扱説明書

3つの優秀機能

Eos Eos：Effective Operation System

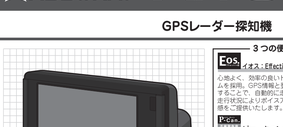
心地よく、効率の良いドライビングサポートを実現させる新システムEos。GPS情報を最大限活用することで、常に正確な位置を捉えることで、自動的に走行速度に合わせて警告内容を判断します。走行状況に応じてオートメーションの内容が変化するなど、快適な使用感を提供いたします。

P-Cas 特許出願中 **ピーキャス**

常に進行方向とレーダーポイントの位置関係を計算し、自動アプリによるレーダー警告音や取締機の情報などが必要のないときなどGPS警告音を、ブザーを鳴らさず電源にキャンセルさせることができます。

BEST ベストセレクト機能

新発売の「BEST ボタン」をワンタッチ操作するだけで、機能設定が完了。最適な設定操作を必要とせず、あらゆる状況下で、「オールモード（全ての警告動作を実行）」「標準モード（お勧めできる標準的な設定）」、自由にカスタマイズ可能な「マニュアルモード1（初期設定が最適表示）」「マニュアルモード2（初期設定が最適点灯）」の4つの状況に合わせて切り替えることで、より使利に運用して頂けたいです。



安全上の確認

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ず下記のルールにしたがって、次のように説明しています。

誤った取り扱いをすると、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。

誤った取り扱いをすると、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。

誤った取り扱いをすると、けがをしたり物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。

本書中の記号の意味は、次のとおりです。

！ この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

！ この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。

！ この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。

！ 具体的な注意事項は、次ページ以降です。

警告

運転中視界の妨げにならない場所、又は自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付けてください。

！ 誤った取り付け方法などによる事故の原因となります。

エアバッグの近くに取り付けたり配線したりしないでください。エアバッグが作動した時、本体が飛ばされ自動車やドアガ原因となります。また、配線が妨げとなりエアバッグが正常に動くことが出来ません。

！ 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが傷つけた場合には感電や火災等の原因となります。

！ 修理やシートの交換などは発火の原因となります。

！ 本製品は精密機器です。分解や改造は絶対にしないでください。分解や改造、又は、ケガの原因となります。

！ ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。ショートや感電、故障の原因となります。

注意

！ ペや開閉ピンや針金を入れないでください。

！ 本製品の分解や改造は行なわないでください。

！ 本製品は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

！ 夏の炎天下、真冬の最寒の際はできるだけ本製品を取り外してください。今性能の劣化、本体の変形を来す恐れがあります。

！ 一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本製品が縮り続ける場合があります。

！ 本製品を取り付けていない状態でシガーライターソケットを使用しないでください。ショートや感電、故障の原因となります。

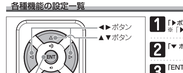
！ 故障・誤作動・異臭・発煙・発熱・液体の流出などの異常が発生した場合は、ただちに使用を中止してください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

！ 長期間使用されないときは、ご使用前に、セルスター製品お問合せ窓口までご連絡ください。長期間使用されないまま使用されると、ケガや故障の原因となります。

！ 改造されたり、あるいは、ご使用方法によっては、ケガや故障の原因となります。

！ 本製品は

各種機能の設定一覧



1 【▶ボタン】または【◀ボタン】を押して、設定メニューから設定する機能を選びます。
【▲ボタン】または【▼ボタン】を押して、設定メニューから設定する機能を選びます。

2 【▼ボタン】または【▲ボタン】を押して、設定内容を切り替えます。

3 【ENT ボタン】を押して、設定を確定します。

4 引き続き他の機能の設定を変更する場合は、【▶ボタン】または【◀ボタン】を押して、機能を選びます。設定を終了して通常動作に戻る場合は【戻るボタン】を押します。また何もボタンを押さないまま、約15 秒後に自動的に通常動作に戻ります。

機能	設定内容	説明
取締機	オール	高速道路／一般道に対して警告を設定する
	ハイウェイ	高速道路に対して警告を設定する
	シティ	一般道に対して警告を設定する
N.システム	オール	高速道路／一般道に対して警告を設定する
	ハイウェイ	高速道路に対して警告を設定する
	シティ	一般道に対して警告を設定する
取締ポイント	解除	警告を解除する
制限速度切替り	オール	全てのポイントを警告する
	標準	高速道路／下りのポイントのみ警告する
	解除	警告を解除する
オービス制限速度	設定	警告を設定する
通過速度	解除	警告を解除する
事故多発エリア	オール	高速道路／一般道に対して警告を設定する
警察署／交通警察隊	ハイウェイ	高速道路に対して警告を設定する
交通規制	シティ	一般道に対して警告を設定する
過疎取締機	解除	警告を解除する
急カーブ		
駐禁エリア	設定	警告を設定する
	解除	警告を解除する
道の駅／パーキングエリア	オール	高速道路／一般道に対して警告を設定する
	ハイウェイ	高速道路に対して警告を設定する
	シティ	一般道に対して警告を設定する
	解除	警告を解除する
オービス エリア／パーキングエリア		
根據クラブ	設定	警告を設定する
凍結注意	解除	警告を解除する
近畿多発エリア		
レーダー感度	オート	走行速度に合わせて受信感度が自動的に変化する
	エクストラ	受信感度を「高」に設定する
	ウルトラ	受信感度を「中」に設定する
	スーパー	受信感度を「低」に設定する
L.S.C.	30km/h以下	時速30 キロ以下の走行時に警告音をミュートする
	40km/h以下	時速40 キロ以下の走行時に警告音をミュートする
	50km/h以下	時速50 キロ以下の走行時に警告音をミュートする
	60km/h以下	時速60 キロ以下の走行時に警告音をミュートする
	解除	L.S.C. を設定しない
カーロケ	感度0	受信感度を「0」に範囲に設ける
	感度L0	受信感度を50cm 範囲に狭める
	解除	カーロケを設定しない
35.0 1MHz		
デジタル無線		
警察広動無線		
警法系無線		
ヘリポル無線		
レンプー無線	設定	警告を設定する
消防無線	解除	警告を解除する
消防ヘリポル無線		
救急無線		
取締特小		
JH 無線		
警察電話		
警備無線		
自機認定		

※【各機能設定】を選択して【ENT ボタン】を押すと、下の表の設定メニューに移動します。
※ 下の表で【戻るボタン】を押すと、上の表の設定メニューに戻ります。
※ 以下の機能は標準モード、オールモードでも設定変更することができます。

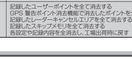
機能	設定内容	説明
ロード自動表示	オン	走行している道路種（高速道／一般道）を自動判別する
	オフ	一時的にスクリーンの表示を解除する（高速道／一般道）を自動判別しない
明るさ 値	1	ディスプレイの輝度を最大にする
	2	
	3	ディスプレイの輝度を標準にする
	4	
明るさ 夜	5	ディスプレイの輝度を暗くする
エリアビュー	オン	エリアビューを表示する
	オフ	エリアビューを表示しない
警告表示	グラフィック	GPS 警告をイコン表示でおこなう
	文字	GPS 警告を文字表示でおこなう
待受画面	時間	主に時刻を表示する待ち受け画面
	カレンダー	主にカレンダーを表示する待ち受け画面
	デジタルメーター	主に走行速度をデジタルメーターで表示する待ち受け画面
	アナログメーター1	主に走行速度をアナログメーターで表示する待ち受け画面（背景 白色）
	アナログメーター2	主に走行速度をアナログメーターで表示する待ち受け画面（背景 黒色）
	アナログメーター3	主に走行速度をアナログメーターで表示する待ち受け画面（背景 青色）
	方位	主に走行している方向を表示する待ち受け画面
	サテライト	主にいるGPS 衛星の情報を表示する待ち受け画面
	エンターテイメント	画面に美しいエフェクト表現を表示する待ち受け画面
	スライドショー（SD）	microSD カード内に入れた複数の画像を順次表示する待ち受け画面
	オフ	待ち受け画面を表示しない
待受背景	標準	本製品内蔵の画像を待ち受け画面の背景に使用する
	お気に入り（SD）	microSD カード内に入れた画像を待ち受け画面の背景に使用する
スクリーンセーバー	オン	スクリーンセーバーを表示する
	オフ	スクリーンセーバーを表示しない
飲酒運転警告	オン	オープニング画面で飲酒運転警告をする
	オフ	オープニング画面で飲酒運転警告をしない
日差し注意	オン	朝日／西日の注意アナウンスする
	オフ	朝日／西日の注意アナウンスしない
速度アラーム	80km/h	時速80 キロ以上の走行時にアラーム音を鳴らす
	90km/h	時速90 キロ以上の走行時にアラーム音を鳴らす
	100km/h	時速100 キロ以上の走行時にアラーム音を鳴らす
	110km/h	時速110 キロ以上の走行時にアラーム音を鳴らす
	120km/h	時速120 キロ以上の走行時にアラーム音を鳴らす
	130km/h	時速130 キロ以上の走行時にアラーム音を鳴らす
	解除	速度アラーム音を鳴らない
速度アラーム音	アラーム1	速度アラームとしてアラーム1 を鳴らす
	アラーム2	速度アラームとしてアラーム2 を鳴らす
	アラーム3	速度アラームとしてアラーム3 を鳴らす
	ボイス	速度アラームとしてボイスガイド音1 分間に1 回おこなう
時報アナウンス	ボイス	毎正時に時報としてボイスガイドをおこなう
	チャイム1	毎正時に時報としてチャイム1 を鳴らす
	チャイム2	毎正時に時報としてチャイム2 を鳴らす
	オフ	時報を鳴らさない
安全確認アナウンス	オン	安全確認のためアナウンスをおこなう
	オフ	安全確認のためアナウンスをおこなわない
データ更新	更新	microSD カードによるGPS データを更新する
ディスプレイモード	オン	製品動作のデモンストレーションをおこなう
	オフ	通常動作モードに戻る
初期化	ユーザーポイント	記録したユーザーポイントを全て消去する
	プリセットポイント	GPS 警告ポイント消去機能でポイントを全て復帰する
	レーダーキャンセルエリア	記録したレーダーキャンセルエリアを全て消去する
	スキップポイント	記録したスキップポイントを全て消去する
	オールリセット	各設定を記録内容を消去し、1 種出荷時に戻す

ディスプレイ表示の設定

❖明るさ切り換機能

ディスプレイの明るさを昼/夜それぞれ個別に、5段階に調整することができます。

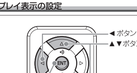
1 【オールモード 標準モード 中級モード 上級モード】の場合は【◀ボタン】を押して【明るさ-昼】または【明るさ-夜】を選びます。
【マニュアルモード1 マニュアルモード2】は【◀ボタン】を押して設定メニューから【各種設定】を選び、さらに【ENTボタン】【◀ボタン】を続けて押して【明るさ-昼】または【明るさ-夜】を選びます。



2 【▼ボタン】または【▲ボタン】を押して、設定を切り替えます。

3 【ENTボタン】を押して設定を確定します。

ディスプレイ表示の設定



1 【オールモード 標準モード 中級モード 上級モード】の場合は【▲ボタン】を押して【エリアビュー】を選びます。
【マニュアルモード1 マニュアルモード2】は【▲ボタン】を押して設定メニューから【各種設定】を選び、さらに【ENTボタン】【▲ボタン】を続けて押して【エリアビュー】を選びます。

2 【▼ボタン】または【▲ボタン】を押して、設定を切り替えます。

3 【ENTボタン】を押して設定を確定します。

❖エリアビューのON/OFF設定

取締機の手前約3 キロ～約2 キロで表示されるエリアビューの表示／非表示を設定できます。エリアビューを非表示（OFF）にした場合は、代わりに待ち受け画面を表示します。

❖警告表示画面の選択

各種警告をお知らせする際、ディスプレイにはアニメーションが表示されますが、これを文字表示に切り換えることができます。警告表示がもたけ!!や時間などの待ち受け画面を優先したいかた向け。

グラフィック警告

この領域に警告内容がアニメーションで表示されます。

文字警告

この領域に警告内容が文字で表示されます。
※文字警告の場合、エリアビューの表示はいません。

1 【オールモード 標準モード 中級モード 上級モード】の場合は【▲ボタン】を押して【警告表示】を選びます。
【マニュアルモード1 マニュアルモード2】は【▲ボタン】を押して設定メニューから【各種設定】を選び、さらに【ENTボタン】【▲ボタン】を続けて押して【警告表示】を選びます。

2 【▼ボタン】または【▲ボタン】を押して、設定を切り替えます。

3 【ENTボタン】を押して設定を確定します。

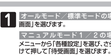
❖待ち受け画面の選択

待ち受け状態のときに表示される画面を選ぶことができます。
待ち受け画面として「スライドショー（SD）」を選んで電源は、microSDカードに保存した画像フォルダをディスプレイに表示することができます。

microSD カードによる待ち受け画面の設定について詳しくは、以下のWebページをご覧ください。 ▶http://www.celltstar.co.jp/sdcard/

待ち受け画面に表示されるデータは安心して使用できます。

1 【オールモード 標準モード 中級モード 上級モード】の場合は【▲ボタン】を押して【待受画面】を選びます。
【マニュアルモード1 マニュアルモード2】は【▲ボタン】を押して設定メニューから【各種設定】を選び、さらに【ENTボタン】【▲ボタン】を続けて押して【待受画面】を選びます。



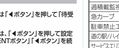
2 【▼ボタン】または【▲ボタン】を押して、設定を切り替えます。

3 【ENTボタン】を押して設定を確定します。

❖待ち受け画面の背景の選択

待ち受け画面の背景の画像を、microSD カードに保存した好みの画像に変更することができます。※背景を変更する時も待ち受け画面と同様【フルーツ】【デジタルメーター】【方位】の4 種類です

待ち受け背景（例）



microSD カードによる待ち受け画面の設定について詳しくは、以下のWebページをご覧ください。 ▶http://www.celltstar.co.jp/sdcard/

1 【オールモード 標準モード 中級モード 上級モード】の場合は【▲ボタン】を押して【待受背景】を選びます。
【マニュアルモード1 マニュアルモード2】は【▲ボタン】を押して設定メニューから【各種設定】を選び、さらに【ENTボタン】【▲ボタン】を続けて押して【待受背景】を選びます。

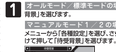
2 【▼ボタン】または【▲ボタン】を押して、設定を切り替えます。

3 【ENTボタン】を押して設定を確定します。

❖スクリーセーバーのON/OFF設定

待ち受け時間が約1 分間経過すると、自動的にスクリーンセーバー機能を実行します。※ 工場出荷時は設定OFFになっています。

1 【オールモード 標準モード 中級モード 上級モード】の場合は【▲ボタン】を押して【スクリーンセーバー】を選びます。
【マニュアルモード1 マニュアルモード2】は【▲ボタン】を押して設定メニューから【各種設定】を選び、さらに【ENTボタン】【▲ボタン】を続けて押して【スクリーンセーバー】を選びます。



2 【▼ボタン】または【▲ボタン】を押して、設定を切り替えます。

3 【ENTボタン】を押して設定を確定します。

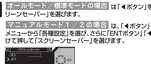
❖スクリーセーバーの解除

本機の警告動作を表示なったり、リモコンで音量調整などの設定操作をすると、一時的にスクリーンセーバーが解除されます。
操作例（リモコンの【BESTボタン】を押すと、BESTセレク機能画面が数秒間表示されたあ、待ち受け状態に戻ります。

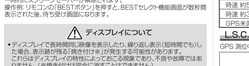
⚠ ディスプレイについて

- ディスプレイで長時間同じ画像を表示したり、縦に長い表示（短時間でもたりない場合、表示時間が残る「焼き付け」が発生する可能性があります。これはディスプレイの特性によるものであり、不良や故障ではありません。**焼き付けは対策として**、画面をこまめに消すことはもちろんスクリーンセーバーを使用したり、ディスプレイの輝度を調整することで、焼き付けの発生を軽減させることができます。本製品のディスプレイの寿命は、保証期間にわたるものであり、ご了承ください。
- ディスプレイの中央には大きい曲がり、傾きが発生する場合があります。また、ディスプレイの中央にはスペーサーが入っており、ディスプレイの表面にはこれらはディスプレイの特性、または構造によるものであり、不良や故障ではありません。本製品のディスプレイの修理は、保証期間にあっても、ご遠慮ください。
- ディスプレイ、ディスプレイ表示はいつでもおこなえます。故障の原因となります。お使い前に必ず確認いただいてからご使用ください。

❖音量の調整



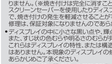
1 待受け画面の状態で【▶ボタン】または【▼ボタン】を押して音量を調整します。



ミュート機能

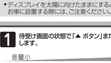
レーダー警告中や各種機能受信動作中に、警告音をミュート（消音）します。ディスプレイにはる表示はおこないます。GPS 警告はミュートできません。

1 警告動作中に【ミュートボタン】を押します。ミュートは**ディスプレイにミュートマークが表示**されます。



マナーモード

レーダー受信時／GPS 警告時／無線受信時にボイスアシスト（音声）と警告音を出力せず、メロディとディスプレイ表示だけで注意を促します。



※ マナーモード時は下記のアナウンスなどもミュート（消音）します。
・時報　・速度アラーム
・日差し注意　・安全確認アナウンス

マナーモードのON/OFF設定

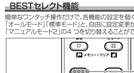
1 【電源オフ】を押します。

2 【▶ボタン】または【▲ボタン】を押して、設定を切り替えます。

3 【ENTボタン】を押して設定を確定します。

BESTセレクト機能

現在のリンクが操作だけで、各機能の設定を個々におこなう必要がない【オールモード】【標準モード】と、自由に設定変更ができる【マニュアルモード1】【マニュアルモード2】の4 つモードがあるとなっております。



オールモード	標準モード（工場出荷時）
全ての機能がONになっています。	ベスト以外のすべての機能がONになっています。
マニュアルモード1	**マニュアルモード2**
初期設定が高速道路／一般道対応になっています。	初期設定が一般道対応になっています。
お好みに合わせて各機種の設定を自由に変更することができます。	

❖各モードの設定内容（マニュアルモード1 の場合）

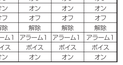
	オールモード	標準モード	マニュアルモード1	マニュアルモード2
取締機	オール	オール	ハイウェイ	シティ
N.システム	オール	オール	ハイウェイ	シティ
取締ポイント	オール	オール	ハイウェイ	シティ
制限速度切替のポイント	オール	標準	標準	標準
オービス制限速度警告	オール	解除	解除	解除
通過速度警告	設定	設定	設定	設定
事故多発エリア	オール	解除	解除	解除
警察署／交通警察隊	オール	解除	解除	解除
交通規制	オール	オール	ハイウェイ	シティ
過疎監視システム	オール	オール	ハイウェイ	シティ
急カーブ	オール	解除	解除	解除
駐車禁止エリア	設定	解除	解除	解除
道の駅／ハイウェイオアシス	設定	解除	解除	解除
サービスエリア／パーキングエリア	設定	解除	解除	解除
根ブ案内	設定	解除	解除	解除
凍結注意	設定	解除	解除	解除
近畿多発エリア	設定	解除	解除	解除
レーダー感度	オート	オート	オート	オート
L.S.C.	30km/h以下	30km/h以下	30km/h以下	30km/h以下
カーロケーター	感度H	感度H	感度H	感度H
35.0 1MHz	設定	設定	設定	設定
警察デジタル無線	設定	設定	設定	設定
警察広動無線	設定	解除	解除	解除
警法系無線	設定	解除	解除	解除

※ ■■■■■ の項目は変更できません。
※ 本製品の電源がOFF になっても、各機能設定は保存されています。
また、マニュアルモードの設定内容も記憶されています。

❖レーダー波受信感度オートの動作

レーダー波の受信感度を、お車の走行速度に合わせて自動でON/OFF 致します。

1 【オールモード 標準モード 中級モード 上級モード】の場合は【▲ボタン】を押して【レーダー感度】を選びます。
【マニュアルモード1 マニュアルモード2】は【▲ボタン】を押して設定メニューから【各種設定】を選び、さらに【ENTボタン】【▲ボタン】を続けて押して【レーダー感度】を選びます。



2 【▼ボタン】または【▲ボタン】を押して、設定を切り替えます。

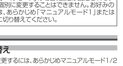
3 【ENTボタン】を押して設定を確定します。

お車の走行時	受信感度
時速 約50 キロ以上	エクストラ（高感度）
時速 約30 ～ 30 キロ	ウルトラ（中感度）
時速 約30 キロ未満	スーパー（低感度）
GPS未測位	エクストラ固定

❖レーダー感度のリセット

（レーダー波受信感度設定を変更するには、あらかじめマニュアルモード1/2 に変更する必要があります。）

1 【▲ボタン】を押して、設定メニューから【レーダー感度】を選びます。



2 【▼ボタン】または【▲ボタン】を押して、設定を切り替えます。

3 【ENTボタン】を押して設定を確定します。

❖L.S.C. 機能のリセット

（L.S.C. 機能の設定を変更するには、あらかじめマニュアルモード1/2 に変更する必要があります。）

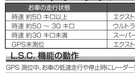
1 【▲ボタン】を押して、設定メニューから【L.S.C.】を選びます。

2 【▼ボタン】または【▲ボタン】を押して、設定を切り替えます。

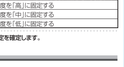
お車の走行時	警告音	ディスプレイ
L.S.C. 設定速度以上の走行時	あり	
L.S.C. 設定速度以下の走行時	なし（ミュート）	
OFF ～	あり	

3 【ENTボタン】を押して設定を確定します。

❖L.S.C. 機能の切り替え



1 【▲ボタン】を押して、設定メニューから【L.S.C.】を選びます。



2 【▼ボタン】または【▲ボタン】を押して、設定を切り替えます。

3 【ENTボタン】を押して設定を確定します。

ロード自動表示機能

GPSを利用して現在走行している道路の種類（高速道／一般道）を自動で判別、その道路に適したGPS 警告をお知らせします。

1 【オールモード 標準モード 中級モード 上級モード】の場合は【▲ボタン】を押して【ロード自動表示】を選びます。
【マニュアルモード1 マニュアルモード2】は【▲ボタン】を押して設定メニューから【各種設定】を選び、さらに【ENTボタン】【▲ボタン】を続けて押して【ロード自動表示】を選びます。

2 【▼ボタン】または【▲ボタン】を押して、設定を切り替えます。

3 【ENTボタン】を押して設定を確定します。

オートトーンダウン機能

レーダー警告ブザーなどが約30 秒後、または、ステルスアラームが始まってから約10 秒後に、警告音量が自動的に小さくなります。
※ 設定は不要です。

エリアタイムディマー機能

GPSの時刻情報を利用し、各地域での昼／夜／薄明時（朝夕または夕）の時刻に応じてディスプレイの明るさを自動的に調整します。

BESTセレクト機能の切り替え

1 【BEST ボタン】を押します。 現在の設定モードをお知らせします。

2 再度【BEST ボタン】を押すと設定モードが切り替わります。
押すたびに、オール→ハイウェイ→シティ→オフ（全て解除）
※ 【マニュアル1/2】から【標準】または【オール】に切り替えるときは、【マニュアルモード1/2】で個別に変更した設定内容は記憶されています。

❖設定チェック機能

1 【BESTボタン】を約1 秒間押し続けます。【ベストセレクト○○の場合に、各機能の設定内容をボイスガイドとディスプレイで お知らせします。
※ お知らせに、【BESTボタン】を押すと終了します。

GPS 測位について

GPS を利用するためには、GPS の測位確定が必要となります。本製品の電源が入ると、自動的にGPS 測位が始まります。GPS 測位が確定すると【ピピピ、GPS を測位しました。】とお知らせします。

❖GPS測位状態の確認

ディスプレイ測位状態の確認できます。

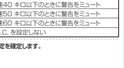
⚠ お買い求め頂いて、初めてお使いになる場合

- GPS 測位が確定するまでに時間がかかる場合があります(約15分程度)。これは製品不良や故障などではありません。ぶらいめこで 待ください。
- GPS 測位に約 20 分以上かかる場合は故障と思われますので、ご相談ください。
- トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPS 測位しにくくなりますのでご注意ください。
- GPS 機能を使用するには、GPS 測位中に限られます。
- 車内でTV/DVDなどをチャンネル、音声切り換えしたり、本製品のGPS測位ができなくなる場合があります。これは製品不良や故障ではありません。ぶらいめこ了承ください。

スキップ機能

❖スキップメモリー

各種機器の乃ち、特定のチャンネル番号を最大253チャンネル記録し、スキップ（受信拒否）機能をおこなうことができます。
※ カーロケと350.1MHz はスキップできません。



1 スキップしたい無線の受信機器動作中に【BESTボタン】を約1 秒間押し続けます。操作結果をボイスガイドでお知らせします。
※ 電源をOFF にしても、記録されたスキップモードは保持されます。

ユーザーメモリー機能

新規にお知らせしたいポイントを最大100箇所記録して、約14 日手前から3 回警告をおこなうことができます。この機能を使用することで、新設された取締機の位置の記録や、道路上に地点の設定を行うことができます。
※ 記録するには約1 キロ以上走行している必要があります。
※ 100 箇所を超えると、100 箇所目のポイントに上書きします。

❖ユーザーポイントの記録

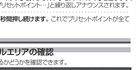
1 記録したいポイントの場所で【戻るボタン】を約1 秒間押し続けます。
【ピピピ】と鳴り、記録を知らせます。
※ GPS測位の状態によっては、結果がお出せて数秒遅れの時があります。

結果	
ポイント記録成功	【ピピピ、ユーザーポイント記録しました。】
ポイント記録失敗（GPS が測位できない）	【ピピピ、GPS を測位できません。】
ポイント記録失敗（走行データなし）	【ピピピ、ユーザーポイント記録できません。】

❖ユーザーポイントの個別消去

1 設定したユーザーポイントのGPS警告動作中に【戻るボタン】を約1 秒間押し続けます。操作結果をボイスガイドでお知らせします。

❖ユーザーポイントの全消去



1 【オールモード 標準モード 中級モード 上級モード】の場合は【▲ボタン】を押して【初期化】を選びます。
【マニュアルモード1 マニュアルモード2】は【▲ボタン】を押して設定メニューから【各種設定】を選び、さらに【ENTボタン】【▲ボタン】を続けて押して【初期化】を選びます。

2 【▼ボタン】または【▲ボタン】を押して、【ユーザーポイント】が選択されていることを確認します。
【ユーザーポイント、ユーザーポイント・・・】と鳴り、記録してあるユーザーポイントが全て消去されます。

⚠ 注意

ユーザーメモリーは一度消去されると復帰することはできません。消去操作は十分に注意しておこなってください。

GPS警告ポイント消去機能

本製品に登録されている、速度取締機（ネズミ）、オービス、警察署／交通機関、過疎機関システム／急カーブ／駐禁エリア／道の駅／ハイウェイオアシスなどのGPS警告を消去することができます。この機能を使用することで、取締機の撤去などに対応することができます。

❖GPS警告ポイントの消去

1 消去したいポイントのGPS 警告動作中に【戻るボタン】を約1 秒間押し続けます。【ピピピ】と鳴り、消去を知らせます。その後、操作結果をボイスガイドでお知らせします。

レーダーキャンセルメモリー機能

レーダーキャンセルエリアの登録できます。
※ 最大100 箇所のポイントをキャンセルできます。

❖GPS警告ポイントの全復帰

GPS 警告ポイント消去機能で消去したポイントを全て復帰します。
※ 個別復帰することはできません。（ポイントの復帰はなかなか）

1 【オールモード 標準モード 中級モード 上級モード】の場合は【▲ボタン】を押して【初期化】を選びます。
【マニュアルモード1 マニュアルモード2】は【▲ボタン】を押して設定メニューから【各種設定】を選び、さらに【ENTボタン】【▲ボタン】を続けて押して【初期化】を選びます。

2 【▼ボタン】または【▲ボタン】を押して、【プリセットポイント、プリセットポイント・・・】と鳴り、記録してあるプリセットポイントが全て消去されます。

3 【ENTボタン】を約1 秒間押し続けます。これでプリセットポイントが全て復帰されます。

レーダーキャンセルエリアの確認

ディスプレイでエリアがあるかどうかを確認できます。

❖レーダーキャンセルエリアの個別消去

1 消去したいレーダーキャンセルエリア内で【ミュートボタン】を約1 秒間押し続けます。【ピピピ】と鳴り、消去を知らせます。
その後、操作結果をボイスガイドでお知らせします。

❖レーダーキャンセルエリアの全消去

1 【オールモード 標準モード 中級モード 上級モード】の場合は【▲ボタン】を押して【初期化】を選びます。
【マニュアルモード1 マニュアルモード2】は【▲ボタン】を押して設定メニューから【各種設定】を選び、さらに【ENTボタン】【▲ボタン】を続けて押して【初期化】を選びます。

2 【▼ボタン】または【▲ボタン】を押して、【レーダーキャンセルエリア】を選び、【ピピピ、レーダーキャンセルエリア・・・】と鳴り、記録してあるレーダーキャンセルエリアが全て消去されます。

3 【ENTボタン】を約1 秒間押し続けます。これでレーダーキャンセルエリアが全て消去されます。

※ マーキーモードはおりません。

通過速度監視機能機能

速度取締機を通過したときの通過速度をボイスガイドとディスプレイで確認することができます。
※ 確認できる通過速度は、最後に測定した通過速度1 件のみとなります。

1キロ間内サーチ機能

現在地から約1キロ間内に速度取締機またはユーザーポイントがあるかどうかを検索することができます。
※ 半径約1キロ圏内に取締ポイントがある場合は、最も近いポイント1箇所についてお知らせします。

1 【ENT ボタン】を約1 秒間押し続けます。【ピピ、サーチします。】と鳴り、検索を開始します。

2 ディスプレイとボイスガイドで結果をお知らせします。

結果	ボイスガイド
設置あり	【ピピピ、1 キロ以内に速度監視式レーダーコイルに注意してください。】
設置なし	【ピピピ、ポイント 0 件です。】
GPS が測位できない	【ピピピ、GPS を測位できません。】

※ GPS 測位の状態によって、結果がお出せて数秒遅れの時があります。

❖microSDカード購入ラクラク更新プラン

更新用データ入力カードを弊社お客様組織に送付し組織内部で購入

1年更新プラン ¥2,100（税込）
4.725（税込）

○送って更新プラン

製品を弊社に送っていただき弊社で更新を実施

1年 ¥5,250（税込）

お買い求めにご使用の、弊社お客様組織宛に送てご使 ぶ。
また、データ更新に際して、ご使用の製品に、ご使用の方がのみまで、あらかじめご了承ください。
※ プラン、ごとの、別途送料が必要です。
※ お客様所有のmicroSDカード（記憶媒体）へのデータ書き込みサービスは一切おこなっておりません。

❖microSDカードによるGPSデータの更新

microSD カードを使用してGPS データの更新をおこないます。
詳しくは専用サイト（http://www.celltstar.co.jp/sdcard/）を参照してください。

1 GPS更新データを入れたmicroSDカードをmicroSDスロットに挿入します。

2 【オールモード 標準モード 中級モード 上級モード】の場合は【▲ボタン】を押して【データ更新】を選びます。
【マニュアルモード1 マニュアルモード2】は【▲ボタン】を押して設定メニューから【各種設定】を選び、さらに【ENTボタン】【▲ボタン】を続けて押して【データ更新】を選びます。

3 【ENT ボタン】を押してGPS データを更新します。
GPS データの更新に成功すると以下の画面が表示されます。専用サイトの説明ページを参照、データ更新をおこなってください。

GPS データの更新に失敗した場合、上の画面が表示されます。専用サイトの説明ページを参照、データ更新をおこなってください。

飲酒運転警告機能

本製品の電源を入れたときに表示されるオープニング画面で、飲酒運転を警告します。（